

# 令和3年度事業計画

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

## I 基本方針

シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」を基本理念として、高齢者が長年培ってきた知識、経験、技能を活かし、働くことを通じて生きがいのある生活の実現とともに健康の保持増進、地域社会の向上を目的としています。

人生100年時代における高齢者の生き方を考え、コロナ禍を生きぬくためにも、安心安全な高齢者の活躍の場を整備することが必要であり、それぞれの会員の特性に応じた多様な働き方を検討していくこととします。同時に、地域社会のニーズを調査し、高齢者にふさわしい仕事を確保します。また、公益社団としての地域貢献や社会奉仕活動も更なる充実を図ってまいります。

会員の主体的参加と活動で運営されるセンターとして「自主・自立、共働・共助」の基本理念を再認識し、会員と組織が一体となり存在感のあるセンターとなるため次の諸事業を積極的に推進します。

## II 事業の実施計画

### 1. 会員組織の拡充

地域に根ざし、市民に信頼されるセンターづくりを継続していくためには、会員組織の拡充が必要です。本年も会員募集案内を「広報ほんじょう」等に掲載します。また、「センターオリジナルちらし」や「リーフレット」の配布、ホームページを通じてのシルバー人材センター事業の紹介や、会員・役職員個々の「口コミ」等による普及活動により、会員組織の拡充を図ります。さらに、女性の会（ひまわりの会）の活性化をすすめ、女性の入会を促進します。

入会を希望する市民に、上部団体監修DVD、会員のしおり及び各種資料を用いた入会説明会を定期的で開催します。また、個別に入会受付を行うことで具体的にセンター事業の理解を得られるように、入会希望者のより細かな就業意向を把握します。

### 2. 就業機会の開拓と拡大

会員の求める仕事の拡大と就業に対する意識の高揚を図るため、基本理念に基づき会員自ら近隣へのポスティング活動を行います。同時に組織をあ

げて各種イベント等の機会を利用したセンター事業のPR活動を行います。

また、同じ就業希望をもつ会員の中にも就業者もいれば未就業者もいますので、より多くの会員が均等に就業できるように就業希望職種や就業履歴等を勘案し、ローテーション就業の充実と未就業会員の実態を把握するため、アンケート調査を行い、その分析を通じて就業意欲を高めます。

さらに、変容する地域の実情に応じて新規事業等に対して調査研究をすすめ、企画提案方式や指定管理者制度によるものへの対応も順次進めます。

並びに、顧客アンケートや関係機関等の情報を反映しながら、会員がセンターの事業理念を理解・賛同して、希望する業務分野の技能を意欲的に修得して就業機会につなげていくことを目的に、会員や市内在住の高齢者を対象に研修や講習を行います。

### 3. シルバー派遣事業の推進

派遣就業を希望する会員及び発注者に対し、派遣法に基づき公益財団法人いきいき埼玉シルバー人材センター連合本庄市事務所として会員の拡大、就業の開拓を行い、シルバー派遣事業をさらに積極的に推進します。

### 4. 有料職業紹介事業

会員、非会員を問わず、臨時的かつ短期的な雇用による就業を希望する高齢者に対して、公益財団法人いきいき埼玉シルバー人材センター連合本庄市事務所として、有料職業紹介事業を行います。

### 5. 適正就業の推進

仕事の受注の際は、シルバー人材センターの受注形態の基本である「臨時的かつ短期的な就業」を逸脱する案件がないように法令を遵守し、発注者の理解を得ながら契約内容の確認に努めます。

また、適正就業について、国の指導によるシルバー人材センターの適正就業ガイドラインを遵守します。

なお、高所作業や危険を伴うものなどは受注せず、作業規模についても高齢者にふさわしい仕事に限定し、民間事業者との棲み分けに配慮し、適正就業の推進に努めます。

### 6. 安全就業の推進

シルバー人材センター事業の根幹をなす「安全就業」は、組織を挙げて取り組むべき課題です。全国又は埼玉県内のセンターから就業中や途上における悲惨な事故の報告が後を絶ちません。当センターは事故ゼロにするべく

就業先の仕事内容の安全確認はもちろん、会員一人ひとりの安全就業に対する意識の向上を認識していただくため、安全に係る講習会の開催や就業時のチェックリストを用いて点検を行うなど、更なる向上に努めます。

本年も、安全・適正就業対策員及び安全・適正就業推進員を中心に活動実施計画を基にした機械、器具の点検、また安全研修会の開催、作業現場の巡回指導等を定期的に行い、安全保護具等の貸与や提供を通じて安全就業の推進を図ります。

## 7. 普及啓発活動の推進

市民をはじめ発注者に、シルバー人材センターの趣旨や現状をより一層のご理解を深めて頂くために、センターの広報紙「シルバー本庄」の発行を行います。並びに、センターHP（ホームページ）を充実させ更なる活用のほか、ケーブルテレビなどに協力を要請し、広くセンターの活動をPRします。

また、ボランティア活動として公共施設等の清掃活動を実施、さらに市等の行事に参加して普及啓発活動の推進を図るとともに、センター主催のイベントとして『はつらつシルバーフェスティバル』を企画立案し、実施します。

## 8. 仕事別グループ化の確立と推進

仕事別グループ化を確立・実施する中、「自主・自立，共働・共助」の理念のもと、更なるグループ機能の向上を推進していきます。

特に少子・超高齢社会では、地域社会における様々な支援体制が求められており、介護予防・生活支援事業の推進と、専門職の成年後見人と連携して被後見人をサポートする生活支援事業を行います。

## 9. 地域班活動の推進

地域班は、会員相互の連帯意識と親睦、そしてセンターと会員との連絡体制を密にし、センター事業の円滑な運営を図るものです。

このために、地域班長会議及び地域班会議を開催し、地域班員の意見や状況等の情報を交換し合い、円滑なセンター運営の推進を図ります。

## 10. 個人情報保護

センターが保有する会員に関する個人情報を厳格かつ適正に取扱い、会員の権利及び利益を保護し、公正で信頼されるセンターの運営推進を図ります。

#### 11. 事務局基盤の強化

事業の発展に伴い、限られた職員で運営する事務局業務も多方面にわたり、様々な知識、能力が要求されています。

本年も、事務処理方法の見直しや、業務のコンプライアンス重視及び迅速性の追求を行うと共に、事務効率化の推進を行います。

また、職員の真剣な研鑽活動を通じてその資質の一層の向上を図り、適切な事業運営、組織運営及び会計処理等について、より正確性と効率化の推進に努めるとともに、一層の経費節減に努めます。

### Ⅲ 機関別事業実施計画

#### 1. 総会

月	事業・行事等	備考
6	定時総会	本庄商工会議所

#### 2. 理事会

月	事業・行事等	備考
—	理事会	年12回開催

#### 3. 監事

月	事業・行事等	備考
4	監査	令和元年度会計・業務監査
—	監事活動	総会及び全ての理事会出席

#### 4. 総務部会

月	事業・行事等	備考
—	総務部会会議	年3回開催
	入会説明会・入会受付	通年毎月3回開催
	会員募集	年4回市広報掲載
9	センター広報紙発行（第53号）	市広報折込全戸配布
2	センター広報紙発行（第54号）	市広報折込全戸配布

5. 事業部会

月	事業・行事等	備考
—	事業部会会議	年5回開催
	各種技能講習	通年開催
4	若泉公園桜まつりPR活動	本庄若泉運動公園
	こだま千本桜まつりPR活動	小山川十二天橋周辺
5	本庄総合公園春まつりPR活動	本庄総合公園
7	地域班長会議	本庄市勤労青少年ホーム
	ボランティア活動	本庄地域
8	地域班会議	各班8月～12月の間で実施
9	ボランティア活動	本庄地域
10	児玉商工まつりPR活動	児玉駅前通り
	普及啓発活動	本庄市市民活動交流センター
2	健康管理講習会	安全・適正就業委員会共催
3	ボランティア活動	児玉地域

6. 安全・適正就業委員会

月	事業・行事等	備考
—	会員就業先巡回指導	年12回毎月実施
	安全ニュース発行	
5	自転車交通安全講習会	
6	安全・適正就業委員会会議	
7	安全就業月間	
	自動車運転技能確認講習	
12	安全・適正就業委員会会議	
2	健康管理講習会	事業部会共催

7. 公共就業選考委員会

月	事業・行事等	備考
—	面接選考会	適時開催

8. 理事及び監事候補者選考委員会

月	事業・行事等	備考
－	選考委員会会議	適時開催

9. はつらつシルバークフェスティバル実行委員会

月	事業・行事等	備考
－	実行委員会会議	年6回開催
10	はつらつシルバークフェスティバル	埼玉県シルバークの日事業

10. 中期計画策定委員会

月	事業・行事等	備考
－	策定委員会会議	年6回開催